

PRESS RELEASE



## Gran Premio Tissot de Aragón



MotorLand Aragón

12th September 2021

## アラゴンGP 決勝結果





アラゴンGP決勝、小椋選手は8位、チャントラ選手は惜しくも転倒リタイアとなりました。

モーターランド アラゴン

路面：ドライ 気温：27℃ 路面温度：41℃



### 青山 博一 チーム監督

気温の高いコンディションの中で、多くのライダー達がレース中に転倒しました。小椋、チャントラの両選手にとっても、例外ではなく、フロントのフィーリングに悩まされてしまいました。チャントラ選手は残り4周という時点で、転倒をしてしまったのですが、27位という予選のポジションから、17位まで挽回していましたので、とても残念です。小椋選手は、レース序盤、表彰台を争う位置で戦っていたのですが、タイヤのグリップに悩まされ、最後は8位でゴールしました。昨日まではこのようなコンディションで走行していなかったため、そこが今回の問題となりました。次のミサノのレースに向けては、両ライダー共、状態が整っていますので、彼らの走りにまた期待します。

### 小椋 藍選手 #79

#### 決勝結果：8位

レース序盤、しっかりとスタートも決まり、バイクのフィーリング、そしてタイムもとても満足のゆくものでした。しかし、4ラップ、5ラップを過ぎたあたりから、フロントのフィーリングに問題が出始め、その理由が見つからず、状況に完全に適応出来ませんでした。問題の1つは経験で、もう一つはこの問題に適応する能力が足りなかったことです。レースを終え、多くの事を学びました。というのは簡単なのですが、今回は、レースを通して、本当に多くの事を学びました。次はミサノです。またしっかりとレースを戦います。



### ソムキアット・チャントラ選手 #35

#### 決勝結果：転倒リタイア

今日の一番の問題は、27位というポジションからのスタートでした。最初の瞬間から、私は前にいるライダー達を追い越すため、出来る限りのプッシュをしました。そして17位あたりを走行していた時、ロングラップペナルティを受けてしまいました。その後、またグループに追いつこうとしたのですが、フロントのグリップを無くしてしまい転倒してしまいました。私のミスです。チームに対して申し訳ない気持ちです。次のミサノでは、もっと前のポジションからスタート出来るように頑張ります。



# Gallery

